

平成30年度第12回島根大学医学部附属病院臨床研究審査部会

【会議記録の概要】

<p>開催日時 開催場所</p>	<p>平成31年3月7日(木) 17時30分～18時30分 島根大学医学部本部棟 4階 第二会議室</p>
<p>出席委員名</p>	<p>直良浩司、田邊一明、村川洋子、和田孝一郎、長井篤、長塚正明、横山哲也、渡部晃、高木勇次、田中順</p>
<p>議題及び審議結果を含む主な議論の概要</p>	<p>【新規医師主導治験の審議】 議題1. 鈴宮淳司医師の依頼による再発難治性末梢性T細胞リンパ腫に対するニボルマブの有効性の検討：医師主導臨床第II相治験（管理番号：2019-医1） これまでに得られている非臨床試験・臨床試験成績に基づき、治験の妥当性について審議した。 審議結果：承認</p> <p>【新規治験の審議】 議題1. バイエル薬品株式会社の依頼による再発性の低悪性度B細胞性非ホジキンリンパ腫患者を対象としたcopanlisib（PI3K阻害薬）と標準的な免疫化学療法との併用と標準的な免疫化学療法単独と比較する無作為化、二重盲検、プラセボ対照、多施設共同、第III相臨床試験：CHRONOS-4（管理番号：2019-1） これまでに得られている非臨床試験・臨床試験成績に基づき、治験の妥当性について審議した。 審議結果：承認</p> <p>議題2. 株式会社ヘリオスの依頼による急性呼吸窮迫症候群（ARDS）患者を対象としたHLCM051（MultiStem®）の第II相試験（管理番号：2019-2） これまでに得られている非臨床試験・臨床試験成績に基づき、治験の妥当性について審議した。 審議結果：承認</p> <p>【医師主導治験の継続審査：平成30年度からの継続分】 議題1. 石原俊治医師の依頼による生物学的製剤抵抗性クローン病を対象とした多施設共同二重盲検アドレノメデュリン phase II 医師主導治験（管理番号：30-医1） 治験期間が1年を越えるため、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。</p>

審査結果：承認

【治験の継続審査：平成 30 年度からの継続分】

議題 1. ヤンセンファーマ株式会社の依頼による中等症から重症の局面型乾癬患者を対象とした CNT01959 (guselkumab) の有効性及び安全性を評価する多施設共同、ランダム化、二重盲検、プラセボ対照、第 III 相試験 (管理番号: 26-11) 治験期間が 1 年を越えるため、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題 2. ゼリア新薬工業株式会社の依頼による子宮頸がん患者を対象とした Z-100 の第 III 相試験 (管理番号: 27-2) 治験期間が 1 年を越えるため、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題 3. ヤンセンファーマ株式会社の依頼による (原題) A Phase 3, Randomized, Double-blind, Placebo-controlled, Parallel-group, Multicenter Protocol to Evaluate the Safety and Efficacy of Ustekinumab Induction and Maintenance Therapy in Subjects with Moderately to Severely Active Ulcerative Colitis

(邦題) 中等症から重症の活動性潰瘍性大腸炎患者を対象とした Ustekinumab による寛解導入療法及び寛解維持療法の安全性及び有効性評価を目的とした第 III 相、多施設共同、プラセボ対照二重盲検比較試験 (管理番号: 27-6)

治験期間が 1 年を越えるため、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題 4. アストラゼネカ株式会社の依頼による切除不能なステージ IV 尿路上皮癌患者を対象とする一次療法としての MEDI4736 単剤療法及び tremelimumab との併用療法を標準治療の化学療法と比較する第 III 相国際多施設共同無作為化非盲検比較対照試験 (管理番号: 28-2)

治験期間が 1 年を越えるため、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題 5. 株式会社新日本科学 PPD の依頼による低腫瘍量濾胞性リンパ腫患者を対象に CT-P10 とリツキサンの有効性及び安全性を比較する第Ⅲ相、無作為化、二重盲検、実薬対照、並行群間比較試験（管理番号：28-5）

治験期間が1年を越えるため、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題 6. 第一三共株式会社の依頼による非弁膜症性心房細動患者を対象とした DU-176b（エドキサバン）第Ⅲ相試験（管理番号：28-9）

治験期間が1年を越えるため、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題 7. 株式会社ヘリオスの依頼による脳梗塞患者を対象とした HLCM051 の第Ⅱ/Ⅲ相試験（管理番号：28-11）

治験期間が1年を越えるため、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題 8. シンバイオ製薬株式会社の依頼による A Phase III, International, Randomized, Controlled Study of Rigosertib versus Physician's Choice of Treatment in Patients with Myelodysplastic Syndrome after Failure of a Hypomethylating Agent（管理番号：28-13）

治験期間が1年を越えるため、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題 9. EA ファーマ株式会社の依頼による中等症の日本人活動期潰瘍性大腸炎患者を対象とした E6007 の臨床第2相、プラセボ対照二重盲検並行群間比較試験（管理番号：29-4）

治験期間が1年を越えるため、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題 10. ギリアド・サイエンシズ株式会社の依頼による関節リウマチ患者を対象とした Filgotinib の第Ⅲ相試験（管理番号：29-5）

治験期間が1年を越えるため、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題 11. 田辺三菱製薬株式会社の依頼による遅発性ジスキネジア患者を対象とした MT-5199 の第Ⅱ/Ⅲ相試験（管理番号：29-7）

治験期間が1年を越えるため、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題 12. バイエル薬品株式会社の依頼による再発性の低悪性度 B 細胞性非ホジキンリンパ腫患者を対象とした copanlisib（リツキシマブ併用）の有効性及び安全性を評価する無作為化、二重盲検、プラセボ対照、第Ⅲ相臨床試験：CHRONOS-3（管理番号：29-8）

治験期間が1年を越えるため、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題 13. ノバルティス ファーマ株式会社の依頼による LJM452 の第2相試験（管理番号：29-9）

治験期間が1年を越えるため、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題 14. 久光製薬株式会社の依頼によるがん疼痛患者を対象とした HP-3150 の第Ⅲ相試験（管理番号：29-10）

治験期間が1年を越えるため、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題 15. マルホ株式会社の依頼による nemolizumab のアトピー

性皮膚炎に対する第Ⅲ相試験 —比較/長期継続投与試験— (管理番号：29-12)

治験期間が1年を越えるため、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題 16. マルホ株式会社の依頼による nemolizumab の小児アトピー性皮膚炎患者を対象とした薬物動態試験 (管理番号：29-13)

治験期間が1年を越えるため、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題 17. 日本イーライリリー株式会社の依頼によるアトピー性皮膚炎を対象とした LY3009104 の第Ⅲ相試験 (管理番号：29-16)

治験期間が1年を越えるため、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題 18. シンバイオ製薬株式会社の依頼による再発又は再燃びまん性大細胞型 B 細胞リンパ腫を対象とした SyBL-0501 と リツキシマブ併用による第Ⅲ相臨床試験 (管理番号：29-17)

治験期間が1年を越えるため、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題 19. 株式会社 EPS アソシエイト (治験国内管理人) の依頼による脳卒中後の下肢痙縮の治療に対する NT201 の第Ⅲ相臨床試験 (管理番号：29-19)

治験期間が1年を越えるため、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題 20. ギリアド・サイエンシズ株式会社の依頼による関節リウマチ患者を対象とした Filgotinib の第Ⅲ相試験 (管理番号：30-1)

治験期間が1年を越えるため、治験を継続して行うことの

妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題 21. アストラゼネカ株式会社の依頼による第 I 相試験（管理番号：30-2）

治験期間が1年を越えるため、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題 22. 株式会社ツーセルの依頼による膝関節における軟骨損傷及び離断性骨軟骨炎を対象とした gMSC®1 の第 III 相比較臨床試験（管理番号：30-4）

治験期間が1年を越えるため、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題 23. 日本イーライリリー株式会社の依頼による LY3074828 の第 III 相試験（管理番号：30-5）

治験期間が1年を越えるため、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題 24. ヤンセンファーマ株式会社の依頼による中等症から重症の活動期のクローン病患者を対象とするグセルクマブの有効性及び安全性評価を目的とした第 II/III 相、ランダム化、二重盲検、プラセボ及び実薬対照、並行群間比較、多施設共同試験（管理番号：30-7）

治験期間が1年を越えるため、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題 25. バイエル薬品株式会社の依頼による血管新生緑内障を有する日本人患者を対象としたアフリベルセプトの硝子体内投与による有効性、安全性及び忍容性を検討する単群、非無作為化、非遮蔽、第 III 相試験（管理番号：30-8）

治験期間が1年を越えるため、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題 26. 日本たばこ産業株式会社の依頼による JTE-052 軟膏
小児アトピー性皮膚炎患者対象の第Ⅲ相臨床試験 (QBB4-1)
(管理番号: 30-9)

治験期間が1年を越えるため、治験を継続して行うことの
妥当性について審議した。

審査結果: 承認

議題 27. アストラゼネカ株式会社依頼による未治療マントル細
胞リンパ腫患者に対する Acalabrutinib の第Ⅲ相試験 (管
理番号: 30-10)

治験期間が1年を越えるため、治験を継続して行うことの
妥当性について審議した。

審査結果: 承認

議題 28. オリンパス RMS 株式会社の依頼による膝関節軟骨欠
損症患者を対象とした CCI (自家培養軟骨細胞) キットの
有効性及び安全性に関する探索的臨床試験 (管理番号:
30-11)

治験期間が1年を越えるため、治験を継続して行うことの
妥当性について審議した。

審査結果: 承認

議題 29. 小野薬品工業株式会社の依頼による ONO-4538 非扁平
上皮非小細胞肺癌に対する第Ⅲ相試験 (管理番号: 30-12)

治験期間が1年を越えるため、治験を継続して行うことの
妥当性について審議した。

審査結果: 承認

議題 30. 株式会社ジャパン・ティッシュ・エンジニアリングの依頼による変形
性膝関節症を対象とした ACC-01 の検証的試験 (管理番
号: 30-13)

治験期間が1年を越えるため、治験を継続して行うことの
妥当性について審議した。

審査結果: 承認

議題 31. 協和発酵キリン株式会社の依頼による KHK4083 の第Ⅱ
相試験 (管理番号: 30-14)

治験期間が1年を越えるため、治験を継続して行うことの

妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題 32. 株式会社 Integrated Development Associates の依頼による遺伝性血管性浮腫患者に発作の予防を目的として BCX7353 の 2 用量を経口投与した際の有効性及び安全性を評価する第 III 相、無作為化、二重盲検、プラセボ対照、並行群間比較試験（管理番号：30-15）

治験期間が1年を越えるため、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題 33. ノバルティスファーマ株式会社の依頼による慢性特発性蕁麻疹を対象とした QGE031 の第 III 相試験（管理番号：30-16）

治験期間が1年を越えるため、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

審査結果：承認

【治験の継続審査：治験実施計画書、同意説明文書等の改訂】

議題 1. 株式会社 EPS アソシエイト（治験国内管理人）の依頼による脳卒中後の下肢痙縮の治療に対する NT201 の第 III 相臨床試験（管理番号：29-19）

治験薬概要書、同意説明文書の変更について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題 2. 株式会社 ツーセルの依頼による膝関節における軟骨損傷及び離断性骨軟骨炎を対象とした gMSC®1 の第 III 相比較臨床試験（管理番号：30-4）

治験実施計画書、同意説明文書の変更について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題 3. 日本イーライリリー株式会社の依頼による LY3074828 の第 III 相試験（管理番号：30-5）

治験実施計画書の変更について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審査結果:承認

議題4. ヤンセンファーマ株式会社の依頼による中等症から重症の活動期のクローン病患者を対象とするグセルクマブの有効性及び安全性評価を目的とした第II/III相, ランダム化, 二重盲検, プラセボ及び実薬対照, 並行群間比較, 多施設共同試験 (管理番号: 30-7)

治験実施計画書の変更について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審査結果:承認

議題5. 協和発酵キリン株式会社の依頼による KHK4083 の第II相試験 (管理番号: 30-14)

治験実施計画書、説明文書、同意文書、分担医師、eCOA (電子臨床アウトカム評価) 患者評価完了フォームの変更の変更について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審査結果:承認

議題6. ノバルティスファーマ株式会社の依頼による慢性特発性蕁麻疹を対象とした QGE031 の第III相試験 (管理番号: 30-16)

Memorandum の追加について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審査結果:承認

議題7. アッヴィ合同会社の依頼による中等症から重症の活動性潰瘍性大腸炎患者を対象としたウパダシチニブ (ABT-494) の導入療法及び維持療法における安全性及び有効性を評価する多施設共同無作為化二重盲検プラセボ対照試験 (管理番号: 30-17)

電子患者日誌入力時の注意事項 2019年2月13日について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審査結果:承認

議題8. アッヴィ合同会社の依頼による中等症から重症の活動性潰瘍性大腸炎患者を対象としたウパダシチニブ (ABT-494) の有効性及び安全性を評価する多施設共同無作

為化二重盲検プラセボ対照導入療法試験(管理番号:30-18)
電子患者日誌入力時の注意事項 2019年2月13日について、
引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
審査結果:承認

議題9. アッヴィ合同会社の依頼による潰瘍性大腸炎患者を対象としたウパダシチニブ (ABT-494) の安全性及び有効性を評価する第 III 相多施設共同長期継続投与試験 (管理番号:30-19)

電子患者日誌入力時の注意事項 2019年2月13日について、
治験実施計画書の変更について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
審査結果:承認

【臨床試験を完了又は中止したものについて】

議題1. 日本イーライリリー株式会社の依頼によるアトピー性皮膚炎を対象とした LY3009104 の第Ⅲ相試験 (管理番号:29-15)

本学病院での治験実施が終了した旨が説明され、審議した。
審査結果:承認

議題2. EPS インターナショナル株式会社 (治験国内管理人) の依頼による小児成長ホルモン分泌不全性低身長症患者を対象とした MOD-4023 の第Ⅲ相試験 (管理番号:29-18)
本学病院での治験実施が終了した旨が説明され、審議した。
審査結果:承認

【治験の継続審査:他の施設における有害事象等報告】

議題1. 石原俊治医師の依頼による生物学的製剤抵抗性クローン病を対象とした多施設共同二重盲検アドレノメデュリン phase II 医師主導治験 (管理番号:30-医1)

自ら治験を実施する者から報告された当該治験薬で発生した重篤な副作用に関する報告について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審査結果:承認

議題2. ヤンセンファーマ株式会社の依頼による (原題) A Phase 3, Randomized, Double-blind, Placebo-controlled,

Parallel-group, Multicenter Protocol to Evaluate the Safety and Efficacy of Ustekinumab Induction and Maintenance Therapy in Subjects with Moderately to Severely Active Ulcerative Colitis

(邦題) 中等症から重症の活動性潰瘍性大腸炎患者を対象とした Ustekinumab による寛解導入療法及び寛解維持療法の安全性及び有効性評価を目的とした第Ⅲ相、多施設共同、プラセボ対照二重盲検比較試験 (管理番号: 27-6)

依頼者から報告された当該治験薬で発生した重篤な副作用に関する報告について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審査結果: 承認

議題 3. アストラゼネカ株式会社の依頼による切除不能なステージ IV 尿路上皮癌患者を対象とする一次療法としての MEDI4736 単剤療法及び tremelimumab との併用療法を標準治療の化学療法と比較する第Ⅲ相国際多施設共同無作為化非盲検比較対照試験 (管理番号: 28-2)

依頼者から報告された当該治験薬で発生した重篤な副作用に関する報告について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審査結果: 承認

議題 4. 株式会社新日本科学 PPD の依頼による低腫瘍量濾胞性リンパ腫患者を対象に CT-P10 とリツキサンの有効性及び安全性を比較する第Ⅲ相、無作為化、二重盲検、実薬対照、並行群間比較試験 (管理番号: 28-5)

依頼者から報告された当該治験薬で発生した重篤な副作用に関する報告について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審査結果: 承認

議題 5. 第一三共株式会社の依頼による非弁膜症性心房細動患者を対象とした DU-176b (エドキサバン) 第Ⅲ相試験 (管理番号: 28-9)

依頼者から報告された当該治験薬で発生した重篤な副作用に関する報告について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題 6. ギリアド・サイエンシズ株式会社の依頼による関節リウマチ患者を対象とした Filgotinib の第Ⅲ相試験（管理番号：29-5）（管理番号：30-1）

依頼者から報告された当該治験薬で発生した重篤な副作用に関する報告について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題 7. 田辺三菱製薬株式会社の依頼による遅発性ジスキネジア患者を対象とした MT-5199 の第Ⅱ/Ⅲ相試験（管理番号：29-7）

依頼者から報告された当該治験薬で発生した重篤な副作用に関する報告について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題 8. バイエル薬品株式会社の依頼による再発性の低悪性度 B 細胞性非ホジキンリンパ腫患者を対象とした copanlisib（リツキシマブ併用）の有効性及び安全性を評価する無作為化、二重盲検、プラセボ対照、第Ⅲ相臨床試験：CHRONOS-3（管理番号：29-8）

依頼者から報告された当該治験薬で発生した重篤な副作用に関する報告について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題 9. 日本イーライリリー株式会社の依頼によるアトピー性皮膚炎を対象とした LY3009104 の第Ⅲ相試験（管理番号：29-16）

依頼者から報告された当該治験薬で発生した重篤な副作用に関する報告について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題 10. シンバイオ製薬株式会社の依頼による再発又は再燃びまん性大細胞型 B 細胞リンパ腫を対象とした SyBL-0501 と

リツキシマブ併用による第Ⅲ相臨床試験（管理番号：29-17）
依頼者から報告された当該治験薬で発生した重篤な副作用
に関する報告について、引き続き治験を実施することの妥当
性について審議した。

審査結果：承認

議題 11. EPS インターナショナル株式会社（治験国内管理人）
の依頼による小児成長ホルモン分泌不全性低身長症患者を
対象とした MOD-4023 の第Ⅲ相試験（管理番号：29-18）
依頼者から報告された当該治験薬で発生した重篤な副作用
に関する報告について、引き続き治験を実施することの妥当
性について審議した。

審査結果：承認

議題 12. 株式会社EPSアソシエイト（治験国内管理人）の依
頼による脳卒中後の下肢痙縮の治療に対する NT201 の第Ⅲ
相臨床試験（管理番号：29-19）

依頼者から報告された当該治験薬で発生した重篤な副作用
に関する報告について、引き続き治験を実施することの妥当
性について審議した。

審査結果：承認

議題 13. アストラゼネカ株式会社の依頼による第Ⅰ相試験（管
理番号：30-2）

依頼者から報告された当該治験薬で発生した重篤な副作用
に関する報告について、引き続き治験を実施することの妥当
性について審議した。

審査結果：承認

議題 14. 日本イーライリリー株式会社の依頼による LY3074828
の第Ⅲ相試験（管理番号：30-5）

依頼者から報告された当該治験薬で発生した重篤な副作用
に関する報告について、引き続き治験を実施することの妥当
性について審議した。

審査結果：承認

議題 15. ヤンセンファーマ株式会社の依頼による中等症から重
症の活動期のクローン病患者を対象とするグセルクマブの

有効性及び安全性評価を目的とした第 II/III 相, ランダム化, 二重盲検, プラセボ及び実薬対照, 並行群間比較, 多施設共同試験 (管理番号: 30-7)

依頼者から報告された当該治験薬で発生した重篤な副作用に関する報告について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審査結果: 承認

議題 16. バイエル薬品株式会社の依頼による血管新生緑内障を有する日本人患者を対象としたアフリベルセプトの硝子体内投与による有効性、安全性及び忍容性を検討する単群、非無作為化、非遮蔽、第 III 相試験 (管理番号: 30-8)

依頼者から報告された当該治験薬で発生した重篤な副作用に関する報告について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審査結果: 承認

議題 17. 日本たばこ産業株式会社の依頼による JTE-052 軟膏小児アトピー性皮膚炎患者対象の第 III 相臨床試験 (QBB4-1) (管理番号: 30-9)

依頼者から報告された当該治験薬で発生した重篤な副作用に関する報告について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審査結果: 承認

議題 18. アストラゼネカ株式会社依頼による未治療マントル細胞リンパ腫患者に対する Acalabrutinib の第 III 相試験 (管理番号: 30-10)

依頼者から報告された当該治験薬で発生した重篤な副作用に関する報告について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審査結果: 承認

議題 19. 小野薬品工業株式会社の依頼による ONO-4538 非扁平上皮非小細胞肺癌に対する第 III 相試験 (管理番号: 30-12)

依頼者から報告された当該治験薬で発生した重篤な副作用に関する報告について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

	<p>審査結果：承認</p> <p>議題 20. ノバルティスファーマ株式会社の依頼による慢性特発性蕁麻疹を対象とした QGE031 の第Ⅲ相試験（管理番号：30-16）</p> <p>依頼者から報告された当該治験薬で発生した重篤な副作用に関する報告について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審査結果：承認</p> <p>議題 21. アッヴィ合同会社の依頼による中等症から重症の活動性潰瘍性大腸炎患者を対象としたウパダシチニブ（ABT-494）の導入療法及び維持療法における安全性及び有効性を評価する多施設共同無作為化二重盲検プラセボ対照試験及び、中等症から重症の活動性潰瘍性大腸炎患者を対象としたウパダシチニブ（ABT-494）の有効性及び安全性を評価する多施設共同無作為化二重盲検プラセボ対照導入療法試験及び、潰瘍性大腸炎患者を対象としたウパダシチニブ（ABT-494）の安全性及び有効性を評価する第Ⅲ相多施設共同長期継続投与試験（管理番号：30-17）（管理番号：30-18）（管理番号：30-19）</p> <p>依頼者から報告された当該治験薬で発生した重篤な副作用に関する報告について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審査結果：承認</p>
特記事項	なし